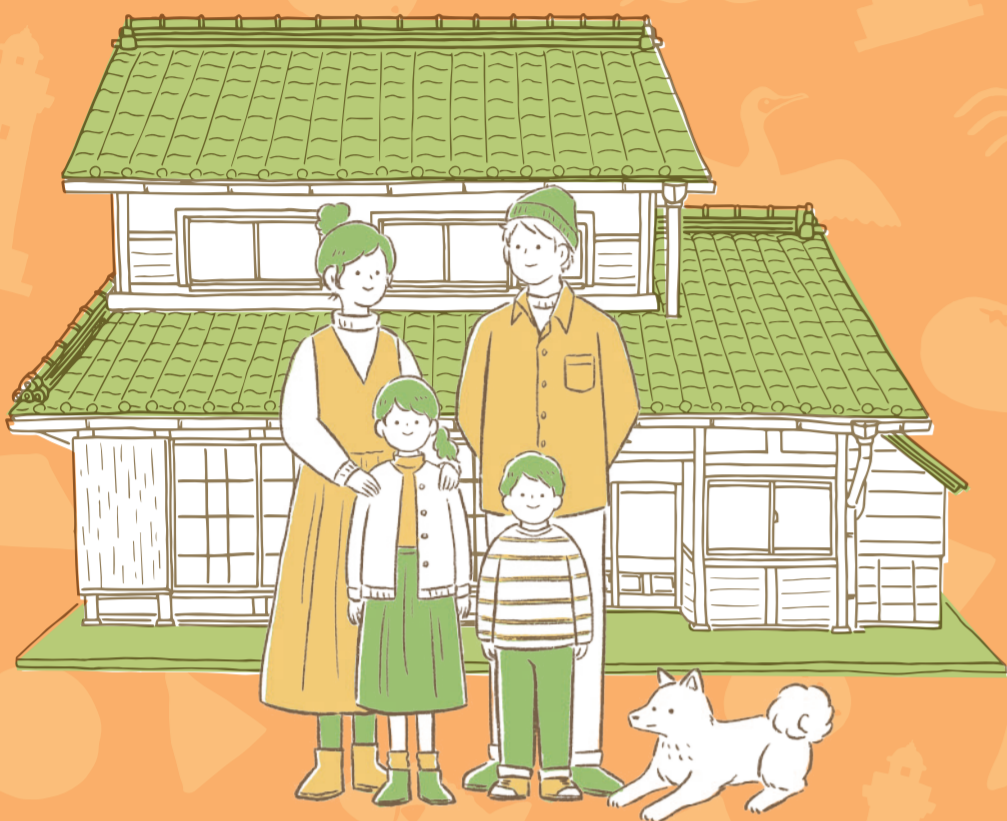


# みはま移住 ハンドブック



## 移住を支援する取り組み・制度紹介

子ども医療費の無料化	18歳の年度末までの子どもの入院・通院にかかる健康保険適用の医療費自己負担分を助成します。	住民課 (内 258)
妊産婦医療費の無料化	母子健康手帳の交付を受けた月の初日から出産した日の月末日まで、妊産婦の入院・通院にかかる健康保険適用の医療費自己負担分を助成します。	住民課 (内 258)
放課後児童クラブ	町内に2か所(河和地区と奥田地区/各定員60名)あり、児童クラブから近い小学校からはタクシーの配車サービスがあります。(対象:小学校1年生から6年生)	健康・子育て課 (内 222)
ファミリーサポートセンター事業	子どもを預けたい人(依頼会員)と預かる人(提供会員)の登録のもと一時的な子育てについて助け合う事業です。(対象:生後6か月から小学校6年生まで)	健康・子育て課 (内 262)
こども家庭センター	子どもや妊産婦、子育て世帯を一体的に支援します。	健康・子育て課 (内 218)
病後児保育室 「すこやかルーム」	病気の回復期で保護者の就労等の都合により家庭で保育ができない児童を保育士と看護職(保健師・看護師)が預かり、保育を行います。	健康・子育て課 (内 289)
母子手帳アプリ 「すくすくアプリ美浜」	スマートフォンやタブレットを使って、妊娠週数やお子さんの月齢に合わせた本町からの情報を受け取ることができます。	健康・子育て課 (内 289)
ブックスタート事業	4か月児及び1歳6か月児健診にて、絵本のプレゼントや読み聞かせ、子育て情報を提供しています。	図書館 82-6800
シンガポール派遣	シンガポールに派遣される中学生の旅費を補助します。	学校教育課 (内 225)
英語教育の早期実施	町立小学校全学年で英語の授業を実施し、国際化に対応する教育を目指しています。	学校教育課 (内 225)
学校給食費多子世帯減免制度	小学校1年生から中学校3年生までの児童生徒を2人以上養育している保護者が負担する学校給食費について、2人目については半額減免、3人目以降は全額減免します。	学校給食センター 82-3135
新規就業者育成総合対策事業	青年新規就業者(原則49歳以下)として認定され、独立・自営就業者とする方(別途要件あり)に対して、交付金(年間150万円を最長3年間)を支給する制度で、農業経営開始前後の青年新規就業者に対して資金を交付することを目的とした事業です。	産業課 (内 265)
起業・法人設立支援補助金	町内で起業する事業者または店舗を設立する方へ、起業・会社設立までに要した費用を一部補助します。(上限10万円)	産業課 (内 264)
浄化槽補助金	新築家屋に合併処理浄化槽を設置する人、単独処理浄化槽及び取り便槽を合併処理浄化槽に転換する人に対して工事費を補助します。(限度額あり)	環境課 (内 216)
空き家情報バンク制度	個人所有の現在住む人いない建物や所有者が物件登録を行い「買いたい、借りたい」という方に対し、物件の情報を提供しています。	都市整備課 (内 246)
新築及び中古住宅取得費補助金	本町への転入及び定住促進、居住環境の向上を目的とし、町内に住宅を新築、若しくは新築住宅又は中古住宅を購入した方に対し補助。補助対象者が限定されるため確認が必要です。	地域戦略課 (内 227)
移住支援事業	通算5年以上東京23区に在住又は通勤していた人(転入日時点で50歳以下)を対象に、美浜町へ転入し、起業や就業を条件に世帯で100万円(単身者60万円)等を支給します。	地域戦略課 (内 227)

### 移住相談窓口

美浜町地域戦略課  
電話: 0569-82-1111  
(内線 227)

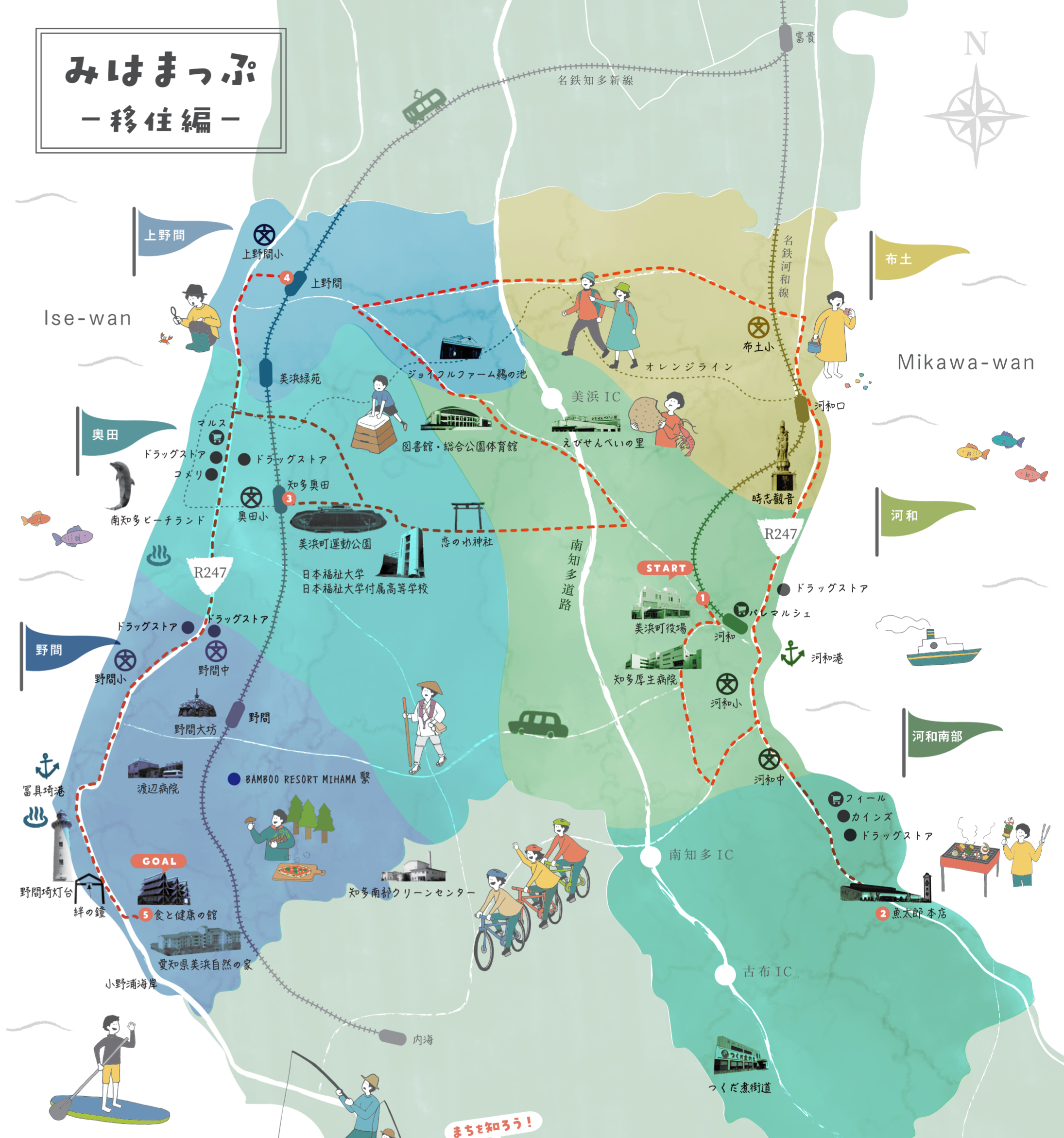
### 美浜町ふるさと納税

各種お申込サイト



掲載情報については、2024年10月時点のものです。  
本冊子の記事及び写真などの無断複製・転載を禁じます。  
2024年「みはま移住ハンドブック」発行: 豊知原美浜町

## みはまっふ - 移住編 -



### 美浜まっつとドライブおすすめルート 所要時間: 約1時間

- 1 START (美浜町役場)
- 2 折り返しポイント (魚太郎本店)
- 3 折り返しポイント (名鉄知多奥田駅)
- 4 折り返しポイント (名鉄上野間駅)
- 5 GOAL (食と健康の館)

### 交通の便

名鉄の駅が町内に **6** 駅  
中部国際空港まで車で約 **30** 分  
名古屋まで電車で約 **50** 分、車で約 **40** 分  
(\*知多半島道路を利用)

## 移住相談はいつでもOK

- Q1 近所付き合いは大変でしょうか? 地域行事への参加が多いと聞きませんか。うま>馴染めるか不安です。
- Q2 各地域には祭りなどの伝統文化や、さまざまな祭りがあつた。お互いの慣習を深めていくことが大切です。
- Q3 移動の便は不便ではないですか? 町内には電車(名鉄)が6分程度の無料巡回バスが走り、小回りから1時間かかっても、知多半島道路を利用すれば1時間かかっても、中部国際空港へのアクセスも良好です。
- Q4 自家用車がなくても暮らせませんか? 自家用車は必ずしも必要ありません。巡回バスやタクシー、レンタカーなど、さまざまな移動手段があります。
- Q5 潮風による塩害が心配です。特に夏と冬の気候を知りたいです。
- Q6 病院は近くにありますか? 伊勢湾側の沿岸部は風が強く、特に冬は、日照時間も長く過ごしやすい気候です。
- Q7 小中学校は歩いて通えますか? 伊勢湾側の沿岸部は風が強く、特に冬は、日照時間も長く過ごしやすい気候です。
- Q8 買い物をするお店は近くにありますか? 美浜町役場には、生活必需品が揃っています。大型スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニエンスストアも揃っています。
- Q9 空港が近くにありますが飛行機はありますか? 伊勢湾の空に飛行機を見ることができ、自然体験や、農産物の収穫体験など、さまざまな楽しみがあります。
- Q10 美浜でオーストラリアの生活を体験したいです。美浜は、オーストラリアの自然体験や、農産物の収穫体験など、さまざまな楽しみがあります。

# 西海岸 - WEST COAST -

(上野間・奥田・野間)



伊勢湾に面して、夕日の沈む絶景が見られます。ビーチランドや野間埼灯台など有名な観光スポットがあり、観光客で賑わうエリアです。日本福祉大学に通う下宿生も多いことから、若者たちの活気も感じられ、国道 247 号線沿いには飲食店やスーパー、薬局が立ち並んで買い物に便利です。



上野間地区は伊勢湾側で最も北に位置し、古くからの居住区と新しい居住区(美浜緑苑)が複合する地区で、名鉄上野間駅と美浜緑苑駅があります。春の祭礼や裸参りなど伝統を継承しているほか、自然環境も豊かで、日本一のカワウの繁殖地である国の天然記念物「鶺鴒の山」もあります。体験型観光農園「ジョイフルファーム鶺鴒の池」は、農産物の直売やいちご狩りが人気で、多くの観光客で賑わいます。



上野間地区



上野間 春の祭礼



ジョイフルファーム鶺鴒の池

# 東海岸 - EAST COAST -

(布土・河和・河和南部)



三河湾に面して、気候は風や波が少なく比較的穏やかです。海岸線に沿って住宅地が広がります。知多厚生病院や、大型スーパー、ホームセンターへはそれぞれ車で 10 分の移動圏内にあり、急行、特急が停車する駅が 2 駅もあるため、子育て世帯から高齢者世帯まで、静かで暮らしやすいエリアです。



美浜町の東海岸で最も北に位置し、明治時代には磨き砂の生産が盛んでした。自然も豊かでオレンジラインハイキングコースを有し、道中には知多半島で唯一の一等三角点「鶺鴒山」もあります。農業が盛んな地区で、最近では若手の新規就農者が増加しています。行事を通して地区住民のつながりや絆を高め防災に強いまちづくりを目指しており、人柄も暖かく、外部からの人を受け入れる地域性があります。



布土地区



布土の祭礼



オレンジラインハイキングコース

# 奥田



日本福祉大学美浜キャンパスがあることから若い人が多く住んでいます。学生はフィールドワークに力を入れており地域住民との連携も盛んです。同キャンパス内にある同大学付属高等学校の和太鼓部「楽鼓」の演奏は全国トップクラス。ファミリーを中心に人気のレジャー施設「南知多ビーチランド＆南知多おもちゃ王国」もあり、駅東側には陸上競技場を中心とする美浜町運動公園を整備(2024年6月30日に陸上競技場・交流広場が先行オープン)しており活気のある地区です。



奥田地区



美浜町運動公園

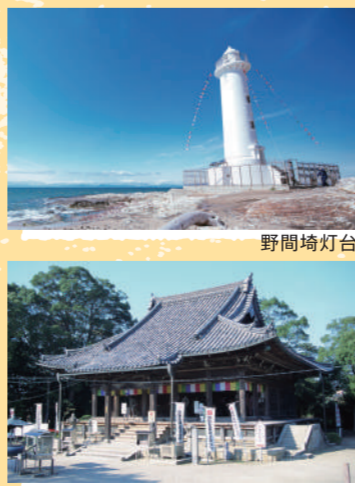
# 野間



野間地区は、夏には海水浴場として多くの観光客が訪れ、宿泊施設が一番多い地区です。源平合戦の歴史を物語る史跡「野間大坊」や「和訳聖書発祥の碑」「音吉顕彰碑」を有し、歴史などの文化的資源も豊かです。野間駅周辺には田園風景が広がり、新南愛知カントリークラブでは女子プロゴルフ大会が開催され、景色の良い野間埼灯台では、ウェディングフォトを撮影するカップルの姿も見受けられます。



野間地区



野間埼灯台



名鉄河和線の終着駅である河和駅、篠島・日間賀島の玄関口である河和港、美浜 IC にも近く、交通アクセスも良好です。また、美浜町役場や駅に隣接したスーパー、災害拠点病院に指定されている知多厚生病院があり、利便性が高いエリアです。人口は 5 学区で一番多く町の中心的な地区で、春の祭礼や花火大会やお寺での催しなど、地域のまちづくり活動が盛んです。小学校内には放課後児童クラブ、保育園には児童館・子育て支援センターが併設され、子育て環境が整っています。



河和地区



美浜町総合公園体育館・図書館

# 河和南部



里山など豊かな自然に恵まれた土地で、その土地を活かした米やみかなどの農作物が豊富です。また県の天然記念物に指定されている「ホルトの木」や地域の小学生が卒業時に植えた桜の木など美しい景観にも恵まれた地区です。豊かな土地、温かな人柄に囲まれ、ゆったりとしたスローライフを過ごすことができます。近年では生活に不可欠な買い物資源が充実していることも魅力のひとつです。



河和南部地区



新地